

1 2 林務管理課の事業概要

(事業名) 木材生産コスト低減推進モデル事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H29～H31	20,632 千円 (25,632)	林務管理課 (林業経営支援班)	097-506-3823 (内 3823)

事業の目的

主伐・再造林への本格移行の推進にあたり、トラックが通行可能な路網未整備地での搬出コスト削減が課題となっていることから、トラック通行を可能とする路網改良を組み合わせた搬出や、新たな架線系作業システムによる搬出など、搬出コストの削減を図るモデルを実証する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
主伐推進モデル事業	20,000	認定林業事業体、森林組合	既存作業道の路網改良による搬出コスト削減により、再造林を含めた主伐を可能にするモデル団地の実証・普及に要する経費を支援	定額 1,000千円/団地
架線系作業システム普及推進事業	400	認定林業事業体、森林組合	急傾斜地に対応した、小型タワーヤーダ等の新たな林業機械の実証に要する経費を支援	県 1/2
推進費	232			

(事業名) 林業事業体強化推進事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H27～	133,000 千円 (138,011)	林務管理課 (林業経営支援班)	097-506-3823 (内 3823)

事業の目的

高い木材生産性の実現に向け、高性能林業機械の導入を積極的に推進する事業体に支援することで、低コストで安定的な木材供給体制に向けた仕組づくりを推進する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
高性能林業機械導入支援事業	133,000	認定林業事業体	素材生産の効率化に必要な高性能林業機械の導入を支援	国 1/2～1/3

(事業名) 森林組合振興対策資金貸付事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H14～	495,000 千円 (495,000)	林務管理課 (林業経営支援班)	097-506-3823 (内 3823)

事業の目的

森林組合の経営の強化を図るため、森林の造成・整備、素材生産等に必要な資金を県森連に貸し付ける。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
森林造成整備資金	300,000	県森連	森林所有者からの要請に応じて森林組合が森林の造成や整備(下刈り、枝打ち、間伐等の保育作業) 作業道等の開設などを受託又は請負で実施するために必要な資金の貸付	0.01% (貸付利率)
林産・販売事業資金	145,000	県森連	素材の生産、販売事業において組合員に支払う仮渡金等に要する資金及び組合員が所有する立木や素材を買い取るために要する資金の貸付	1.375% (貸付利率)
購買事業資金	50,000	県森連	林業に必要な物資の一括購入に必要な資金の貸付	1.375% (貸付利率)

(事業名) 森林整備地域活動支援事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H19～H32	16,302 千円 (60,284)	林務管理課 (林業経営支援班)	097-506-3823 (内 3823)

事業の目的

採算性の悪化や森林所有者の経営意欲の低下等により、未整備森林の増加が懸念されており、木材生産機能はもとより、水土保全や災害防止等の公益的機能の発揮に支障をきたす恐れがある。

このため、森林経営計画作成等に必要な森林情報の収集、森林の現況調査、森林境界の確認、森林所有者の合意形成等の地域活動に対し支援することで、森林整備を推進する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
森林所有者への支援交付金の交付	16,080	市町村	森林経営計画作成に必要な森林情報の収集、森林の現況調査、間伐の同意取り付け等の活動に対して助成	国 1/2 県 1/4
推進費	222			

(事業名) 公共林道事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	S43～	515,010 千円 (514,704)	林務管理課 (林道班)	097-506-3817 (内 3817)

事業の目的

多面的機能を有する森林の適正な整備及び保安を図り、効率的かつ安定的な林業経営を確立するための基幹的施設として林道網を整備することにより、山村地域の生活環境や自然環境の維持・増進と地域産業の振興に資する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
森林基幹道開設	145,001	県	骨格的な林道を開設	国 50～72% 県 23～50% 市 5%
森林管理道開設	232,948	県 市	森林整備に直接利用される林道を開設	国 50% 県 20～50% 市 0～30%
フォレストコミュニティ総合整備	50,000	県	骨格的な林道を開設	国 50% 県 50%
林道点検診断・保全整備	53,700	県 市町	既設林道で老朽化等により機能が低下したトンネルや橋梁等の点検診断及び保全整備を実施	国 50% 県 10% 市 40%
推進費	33,361			

(事業名) 林業専用道整備促進事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H25～H30	156,970 千円 (155,184)	林務管理課 (林道班)	097-506-3817 (内 3817)

事業の目的

低コスト路網の推進を図るため、森林施業に特化した「林業専用の道」の開設を実施する。また、林業専用道の機能強化や国の採択基準に合致しない箇所等の災害復旧を行うことにより、木材供給体制の回復を図り、安定した素材生産量を確保する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
林業専用道開設事業	150,000	市町村 森林組合等	森林施業に特化した林道の開設を支援	定額 25千円/m 以内
林業専用道災害復旧事業	6,970	市町村 森林組合等	林業専用道の災害復旧の支援及び災害復旧と併せて実施する改良を支援	県 (通常災) 40% (激甚災) 55%

(事業名) おおいた林業新技術導入推進事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H27～H30	29,170 千円 (37,561)	林務管理課 (森林・林業企画班)	097-506-3816 (内 3815)

事業の目的

林業経営の基本となる森林情報を整備し、生産性の向上を図るため、レーザ測量や森林GISなどの新たな技術を活用し、地形図の精密化やスギ・ヒノキの収穫材積の見直し、森林施業履歴のGISデータ化を実施する。また、これらを活用するため、林業事業体等を対象とした研修会を開催する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
森林情報共有化 促進事業	10,178	県	① 森林情報を森林GISで統一的に管理するため、運用マニュアルを作成 森林の施業履歴を森林GISで管理するため、伐採箇所等の施業履歴をデータ化	
森林情報新技術 活用推進事業	17,657	県	3Dレーザースキャナを活用した森林調査を実施し、スギ・ヒノキの収穫予想表の改訂を実施 航空レーザ測量データを活用し、精密な森林基本図(地形図)を作成	
林業新技術担い 手育成事業	1,335	県	QGISや3Dレーザースキャナ操作技術研修会を実施	

(事業名) 林業就業準備支援事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H28～	22,647 千円 (23,811)	林務管理課 (林業経営支援班)	097-506-3823 (内 3827)

事業の目的

将来的に林業経営をも担いうる有望な人材を育成するため、林業分野への就業希望者に対して、必要な知識を習得する研修を実施する。また、安心して研修に専念できるよう、研修生に対し、国の制度を活用し給付金を交付する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
研修事業	8,225	(公財)森林 ネットおお いた	林業分野への就業に必要な森林・林業・木材に関する体系的な知識・技術・資格を習得するための1年間の座学や現場研修の実施を支援	県 1/2
給付金事業	14,000	(公財)森林 ネットおお いた	研修事業の研修生に対し、月額12.5万円を給付	国 定額
推進費	422			

(事業名) 林業労働安全向上対策事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
新規	H30～H32	2,119 千円 (0)	林務管理課 (林業経営支援班)	097-506-3823 (内 3823)

事業の目的

県内の林業労働災害の発生率は非常に高く、持続的な林業経営の確保や担い手の確保のためにはその抑制が喫緊の課題となっているため、研修会の開催や労働環境の整備に対する支援を行うことにより林業の労働安全を推進する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
安全管理者人材育成	500	県	事業体の積極的な安全活動を推進するため、事業主等を対象に安全指導体制に関する少人数ディスカッション形式の研修を実施	
労働安全環境整備	1,619	県	作業支持者能力向上研修 作業指示不足による事故を防止するための作業支持者を対象とした研修	
		認定林業事業体	作業指示体制整備 作業指示の伝達に有効なデジタル簡易無線機の導入に対する助成	県 1/2

(事業名) 再造林担い手確保支援事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
新規	H30～32	3,944 千円 (0)	林務管理課 (林業経営支援班)	097-506-3823 (内 3827)

事業の目的

本県の人工林資源は本格的な主伐期を迎え、伐採事業の拡大に伴い、再造林が必要な面積は増加する一方、造林作業員は減少傾向にあるため、造林作業者の確保・育成を図ることで、資源循環型林業を推進する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
再造林担い手確保対策事業	3,002	造林作業者を雇用する事業体	新規参入希望者への就業支援講習(3日)及び造林OJT型短期研修(6ヶ月)に要する経費の支援	県 1/4 市町村 1/4
造林者就業環境改善事業	924	県	安全で効率的な造林保育作業を推進するため、下刈り作業の労働災害防止や熱中症対策などの講義を行う全体研修を実施	
		造林作業者を雇用する事業体	造林作業者の就業環境改善のための空調服など、労働環境の安全性を高める装備の購入に係る費用を助成	県 1/4 市町村 1/4
推進費	18			